

企業としての社会的責任を果たしていくために、社員一人ひとりが実践すべき行動指針を制定します。

1. 法令の遵守

あらゆる企業活動の場において、法令を遵守し、社会倫理に適合した良識ある活動を行います。

2. 人権の尊重

各人の人権を尊重するとともに、人種・民族・宗教・国籍・社会的身分・性別・年齢・障がいの有無などによる差別を排除します。

3. 環境への対応

低炭素社会・循環型社会に資する企業活動を行い、環境と経済が調和した持続可能な社会の構築に寄与するとともに、生物多様性保全にも配慮することを目指します。

4. 従業員の就業環境整備

従業員の多様性・人格・個性を尊重し、公平な処遇を実現するとともに、それぞれの能力・活力を発揮できるような安全で働きやすい職場環境をつくることを目指します。

5. 顧客の信頼獲得

顧客のニーズにかなうサービスとそれらに関する正しい情報を提供するとともに、顧客情報等を適切に保護・管理いたします。あわせて顧客の声を真摯に受け止め、適正に対応することで顧客の信頼獲得を目指します。

6. 取引先との相互発展

公正なルールに則った取引関係を築き、円滑な意思疎通により取引先との信頼関係を確立し、相互の発展を図ることを目指します。

7. 地域との共存

地域の健全な発展と快適で安全・安心な生活に資する活動に参加・協力し、地域との共存を目指します。

8. 出資者・資金提供者の理解と支持

公正かつ透明性の高い企業経営により、出資者や事業資金の提供者の理解と支持を得ます。

9. 政治・行政との健全な関係

政治・行政とは健全かつ透明な関係を維持し、癒着を絶ち、公正に活動いたします。

10 反社会的勢力への対処

社会秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体に対しては、毅然とした態度で対処し、一切の関係を遮断します。